

Axon Incorporated



Message Driven Visual Communication

Quick Reference

SOLO[™]
VISUAL COMMUNICATION

目次

1. SOLOの設定	2
2. ドキュメント作成へのアプローチ	3
3. SOLO画面	4
4. SOLO活用ガイド	
A. テンプレート集の利用	8
B. グラフ作成	10
C. 表作成	13
D. ページレイアウト	14
5. SOLOの更新	16
6. トラブルシューティング	17

SOLOとは

SOLOは、以前McKinsey& Company社で働いていたコンサルタントによって、「コンサルタントが説得力のある発表資料をスタッフに頼ることなく自らビジュアル化できるツール」として開発されました。
ご自身の考えを掘り下げ、分かりやすく伝えるためのプレゼンテーションツールとして是非SOLOをご活用ください

1. SOLOの設定

1) 必要となるシステム

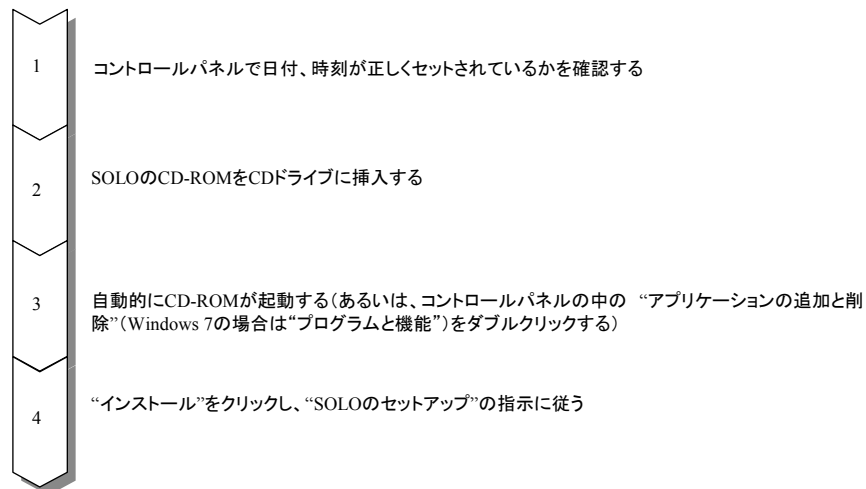
まずインストールに必要な条件が整っているか確認してください

Windowsのシステムの条件

- メモリ..... RAM 64MB以上
- 空容量.....ディスクスペース 12MB以上
- 画像解像度.....800*600ピクセル以上で256色以上
- OS.....Windows 95/98/ME/2000/XP/Vista

2) インストールの手順

Windowsへのインストール



2. ドキュメント作成へのアプローチ

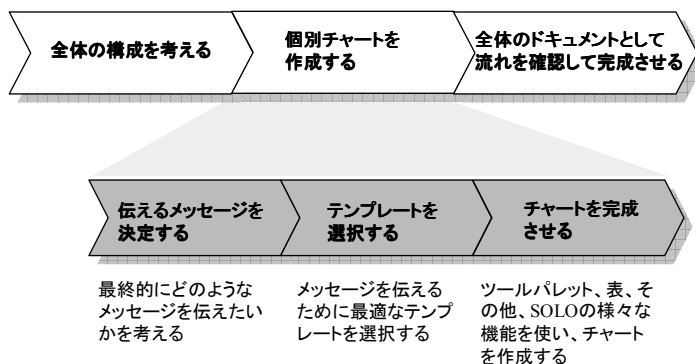
1) ドキュメント作成の流れ

SOLOは考えるためのツールであり、また、プレゼンテーションのツールでもあります。

SOLOで伝えたいメッセージに基づいて全体の流れを構成したり、数表をチャートにしたり、文字や図表などのツールを組み合わせチャートを作成したりすることによって考えに広がりや深みをもたらします。

また、SOLOは全体のドキュメント(パッケージ)の流れを構成しやすく、フォーマットの一貫性や視覚的優位性もあるため、理解しやすいプレゼンテーションパッケージの作成をサポートします。
プレゼンテーションをする時に最も重要なのは、“聞いている人にメッセージを分かりやすく伝えること”です。
プレゼンテーションを成功させるためには、相手の立場にたって理解しやすいパッケージを準備しなくてはなりません。

SOLOは、ドキュメント作成の流れにおいてあなたをサポートする有効なツールです。



3. SOLO画面

1) 2つの画面表示

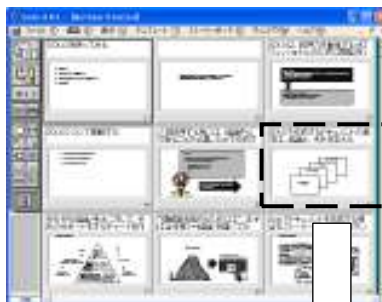
SOLOにはストーリーボードとページエディタという2つの画面表示があり、画面左上のアイコンをクリックすることで、2つの画面の切り替えが出来ます。

また、ストーリーボード画面でページをダブルクリックしても、画面を切り替えることが出来ます(逆は出来ません)。

<ストーリーボード画面>

ストーリーボード画面はドキュメント全体の構成を考える時に利用してください。ドキュメントのストーリーや流れを見ながら新しいページを挿入したり、ページを削除したり、並べ替えたり、テンプレート*を配置して全体像を描くことが出来ます。

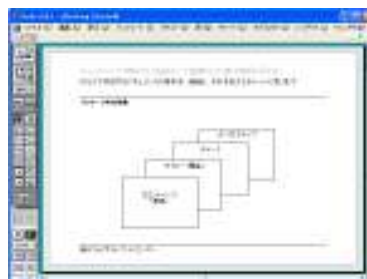
画面切り替え
アイコン



<ページエディタ画面>

個々のページ作成はページエディタ画面で行ってください。画面の表示サイズは12.5%から800%まで変更できます。数字を使ったグラフ、図形の作成、編集やテキスト入力が可能です。

画面切り替え
アイコン



*テンプレートの使い方については8ページを参照してください











2) ストーリーボード画面での操作: メッセージボックス、ツールパレット、ページの設定

<メッセージボックス>

そのページ(セル)のメッセージを記入できます。入力したメッセージはページエディタ画面にテンプレートを配置した際にメッセージ部分に表示されます

<ツールパレット>
よく使う機能がアイコン表示されており、簡単に操作できます



- 画面切り替え — 
- テンプレート集 — 
- プレイスホルダ選択* — 
- スライドショーのクイックルック —  — クイックプリント
- セル挿入 —  — 空セル削除
- 最初のページへ —  — 最後のページへ
- 現行ページへ —  — ソート**
- 拡大 —  — 縮小
- 標準表示 —  — 全体表示
-  — セルの削除

* プレイホルダとは、はじめからSOLOでスタイル設定されている< >で表示されているメッセージ、タイトル、サブタイトルなどの主要な入力箇所です

** 複数ページをShiftを押しながら選択してソートボタンを押すと、選択した順番にページが並び替わります

<ページの設定>

— ページ番号

・メニューバーの[ストーリーボード]から[ページ番号]を選択して、[ページ番号を使用する]をチェックしてください。開始ページ、開始ナンバー、位置や書体の設定ができます

— ドキュメントのID(日付など)

・メニューバーの[ストーリーボード]から[ページID]を選択してください。
日付や必要なドキュメントIDが設定できます

3) ページエディタ画面での操作: ツールパレット

<ツールパレット>
よく使う機能がアイコン
表示されており、簡
単に操作できます



画面切り替え		
テンプレート集		
プレイスホルダ選択		
クイックルック		
クイックプリント		
ポインタ		文字入力
楕円四角形		長方形
弧		楕円
直線		線
フリーハンド		多角形
パワーツール:		
矢印、多角形、星、		
ブラケット		
フレームツール:		
グラフ、表		
ターゲットフレーム*		オブジェクトの削除
	塗りつぶし	色
	1/2 Pt	線の太さ
	線のスタイル	点のスタイル
	前のページ	次のページ
	Page 8	状態表示**

* ターゲットフレームで、配置したテンプレートの配置位置や大きさを設定できます。ターゲットフレームでテンプレートの配置位置と大きさを決定し、ターゲットフレームを選択したままテンプレート集から配置したいテンプレートを選択してください

** 7ページに詳細について説明されています

<ページの状態表示(画面左端)>

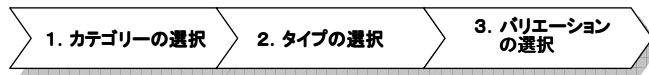
- 画面の拡大・縮小
- ・画面左下の状態表示をクリックすると、画面表示サイズが切り替わります。サイズは100%と全画面サイズの2種類あります
 - ・Ctrl+↑/Ctrl+↓でさらに拡大/縮小が可能です
- レイヤーの変更
- 画面左下の状態表示をAlt+クリックするとレイヤーが切り替わります。3つのレイヤーがあるので、使用用途に応じてレイヤーを使い分けてください
1. 描画レイヤー 状態表示エリアにはページ番号が表示されるレイヤーです。通常のテキスト、チャート入力時に使用してください
 2. ガイドレイヤー 状態表示エリアには「ガイドレイヤー」と表示されます。ページのレイアウトの設定時に使用してください。ここに入力したオブジェクトは印刷されません
 3. 背景レイヤー 状態表示エリアには「背景！」と表示されます。背景に模様や色をつけるときに使用してください。1のオブジェクトはすべてこの上に表示されます。背景レイヤーに入力したオブジェクトは印刷もされます

<ページ間の移動>

- 前後のページへの画面移動は左下の   アイコンをクリックしてください。
ショートカットキーならCtrl+←/Ctrl+→で移動できます

4. SOLO活用ガイド A. テンプレート集の利用

SOLOのテンプレート集はカテゴリ、タイプ、バリエーションの3段階に分かれています。カテゴリから順に希望の種類を選択することで、最適な1枚を選ぶことができます。選んだテンプレートは[配置]のボタンをクリックしてページに貼り付けます(10ページ参照)。

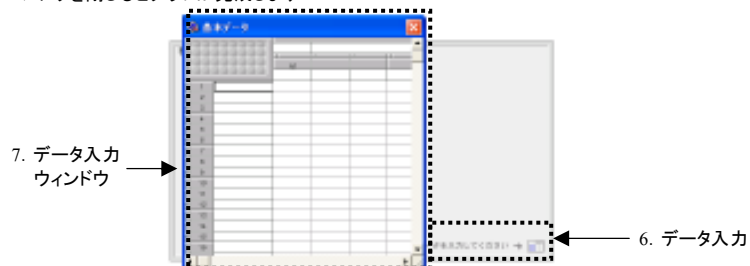


例えば、横向き棒グラフを選ぶ手順は以下のようになります。

1. メニューバーの[テンプレート]から[テンプレート集]を選択します(Ctrl+T)。またはツールパレットのテンプレート集のアイコンを選択します
2. 1番上の欄からカテゴリを選択します(この場合グラフ)
3. 2番目の欄にカテゴリのタイプが表示されるので、タイプを選択します(この場合は横棒)
4. 3番目の欄にタイプのバリエーションが表示されます。好みのテンプレートを選択します(この場合は基本)
5. [配置]ボタンをクリックし、テンプレート集画面を閉じます



6. 「クリックしてデータを入力してください」と書かれているデータ入力ボタンをクリックします
7. データ入力ウィンドウが表示されます。一番左側の列にグラフの項目名、右隣以降の列に数値を入力後ウィンドウを閉じるとグラフが完成します



- ・グラフのサイズ調整: グラフを選択した際に現れる黒点上の矢印をドラッグ&ドロップ
- ・1枚のチャートに複数グラフを盛り込む: グラフタイプより[複合]を選択
- ・グラフタイプの変更: グラフを選択後、メニューバーより[チャート]から[グラフタイプの変更]を選択

<テンプレートカテゴリー>



テキスト



グラフ



コンセプト



クリップアート



レイアウト

<テンプレートタイプ>

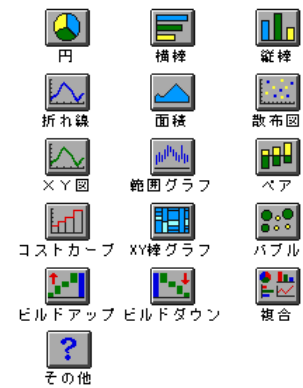
例)

ーグラフ

図によってデータを表示します

ーコンセプト

テンプレートを使い視覚的に表現することで
分かりやすく考えを伝えることができます

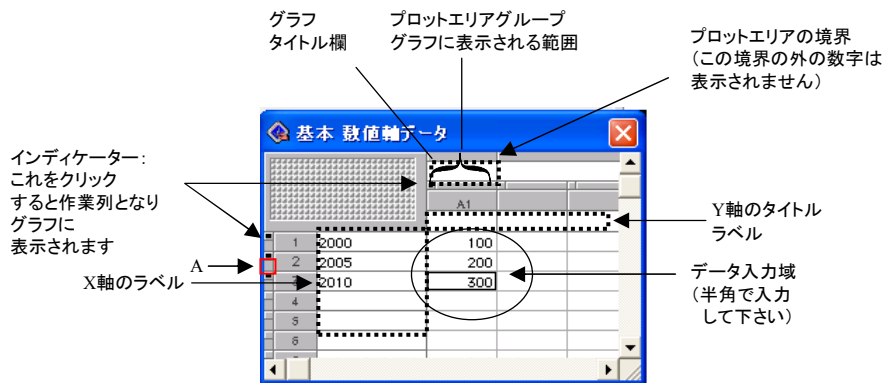


4. SOLO活用ガイド B. グラフ作成

テンプレート集から作成したいグラフタイプを選択し(8ページ「テンプレート集の利用」を参照)、テンプレートを配置します。グラフは、テンプレートを配置した際右下に表示されるデータウィンドウに数値を入力することで作成できます。

1) データウィンドウへの入力と表示

- データの入力 グラフを作成するにはデータウィンドウに数値を入力します
- ウィンドウの表示 グラフを選択して、右下のデータウィンドウをクリックします (Ctrl+4か、Ctrl+ダブルクリック、メニューバー [チャート] から [データ] を開いても同様です)



- データと表示
インディケーターをクリックすると四角いマスの中が黒く塗りつぶされ、作業列(アクティブ)となり、グラフ上にそのデータが表示されます

- 空欄の扱い
空欄は通常0とみなされます。数値不明の場合は空欄にせず「NA」(Not Available)と入力してください

- 一行列の移動、追加と削除
 - ・ 行列の移動...インディケーターの隣の細いマス(A)の上にカーソルを合わせると、アイコンが ◀▶ の状態になります。ドラッグ&ドロップで目的の位置に移動してください
 - ・ 行列の追加...行列を選択してメニューバー [データ] の [挿入] を選択、またはCtrl+Iを押してください
 - ・ 行列の削除...行列を選択してメニューバー [データ] の [削除] を選択、またはCtrl+Kを押してください

—プロットエリアグループとグラフ

プロットエリアグループ1つに対して、1つのグラフが表示されます。プロットエリアタイトルが線で区切られている部分がグループの境界となります。グラフのデータ項目を増やしたい場合はプロットエリアグループに列を追加してください(別のプロットエリアのインディケーターをアクティブにするとグラフが追加されます)。

<プロットエリアが一つの場合>



<プロットエリアが二つの場合>

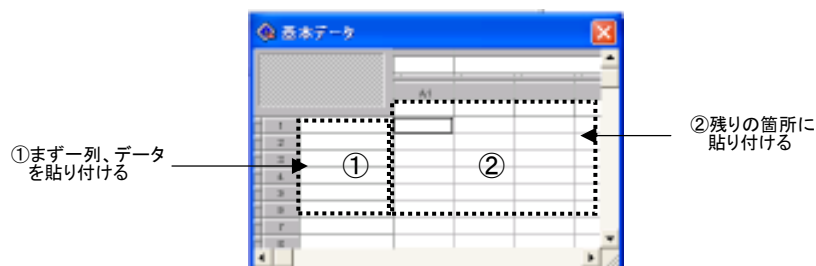


—他のワークシートからのデータのコピー

コピー&ペーストで他のアプリケーション(Excelなど)のデータを入力することが出来ます。
※データは半角で入力して下さい

<注意>

SOLOのデータ入力セルにはExcelデータを一度で貼り付けることはできません。
下記のように2回に分けて貼り付けを行ってください



2) グラフタイプの変更とスケールの設定

— グラフタイプの変更

グラフを選択してメニューバー [チャート] から [グラフタイプの変更] を開いてください。テンプレート集が表示され、タイプ、バリエーションを変更できます

— グラフのスケール設定

グラフのY軸をクリックするか、グラフを選択してメニューバーの [チャート] から [Y軸の設定] を開くとY軸設定のダイアログボックスが表示され、設定の変更ができます

The image shows a screenshot of the 'Y軸の設定' (Y-axis Settings) dialog box. The dialog has a title bar with a close button. It contains several sections:

- Y軸の表示**: A checked checkbox for 'Y軸の表示' (Y-axis display).
- 表示形式**: Three icons for different display styles.
- 位置**: A dropdown menu set to '上端/左端' (Top/Left) and a text field for '端からの距離' (Distance from edge) set to '0pt'.
- タイプ**: Two checkboxes for 'log表示' (Log display) and '反対' (Opposite).
- 軸タイトル**: Three dropdown menus for axis titles.
- 表示目盛り**: A dropdown menu for the display scale, currently set to '千' (Thousand).
- 最小値**: A text field set to '0' with a checked '自動' (Auto) checkbox.
- 最大値**: A text field set to '300' with a checked '自動' (Auto) checkbox.
- 目盛間隔**: A text field set to '50' with a checked '自動' (Auto) checkbox.
- 補助目盛間隔**: A text field set to '5' with a checked '自動' (Auto) checkbox.
- 分割の設定**: A checked checkbox for '分割開始' (Start of division) with a text field set to '50', and a text field for '終了値' (End value) set to '60' with an unchecked '自動' (Auto) checkbox.

Annotations with arrows point to various parts of the dialog:

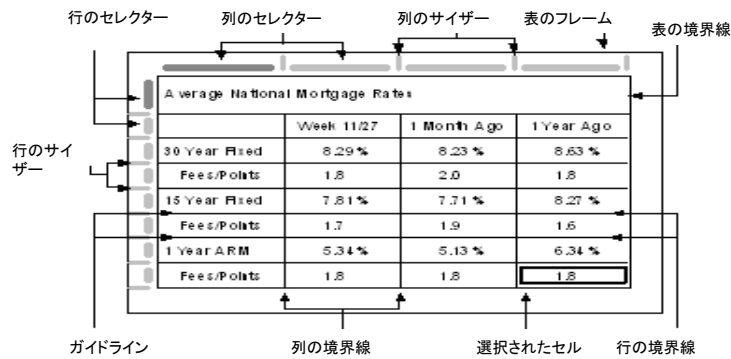
- 'Y軸の表示、非表示の選択' (Y-axis display, non-display selection) points to the 'Y軸の表示' checkbox.
- 'データの目盛の向きを逆にする' (Reverse the direction of the data scale) points to the '反対' checkbox.
- '対数グラフへの変換' (Conversion to logarithmic graph) points to the 'log表示' checkbox.
- 'グラフスケールの設定' (Graph scale setting) points to the '表示目盛り' dropdown.
- '分割の設定 (開始値と終了値を入力)' (Division setting (input start and end values)) points to the '分割開始' checkbox and its associated text fields.

Below the dialog, a bar chart is shown with five bars of decreasing height. The y-axis is labeled with values 100, 80, 60, 40, and 20. An arrow points from the '表示目盛り' dropdown in the dialog to the y-axis of the chart.

4. SOLO活用ガイド C. 表作成

1) 表の表示

画面左ツールパレットのフレームツール(6ページ参照)から表をクリックし、画面上に配置(大きさはドラッグして決定)します。マウスを離すと「表の設定」のダイアログボックスが開くので、行・列の数を設定し、OKを押してください



2) セル/行/列の選択、移動、挿入、サイズの変更

ーセル/行/列の選択

- ・個別セル セルをクリック
- ・複数セル Shift+クリック
- ・一定範囲のセル 始点となるセルをクリック+終点となるセルをAlt+Shift+クリック

- ・個別の行/列 行/列セクターをクリック
- ・複数行/列 Shift+クリック
- ・一定範囲の行/列 始点となる行/列セクターをクリック+終点となる行/列をAlt+Shift+クリック

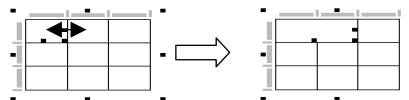
ー行/列の移動と挿入

- ・行/列の移動 行/列セクターをクリックし、移動したい所までドラッグ
- ・行の挿入 挿入したい行の上のセクター及びセルをクリックし、Ctrl+Enter
- ・列の挿入 挿入したい行の左のセクター及びセルをクリックし、Ctrl+Shift+Enter
- ・複数の行/列の挿入 行/列サイザーをAlt+ドラッグ

ーセル/行/列のサイズ変更

- ・行/列の幅変更 行/列サイザーをクリックし、適切な幅までドラッグします
- ・セルの結合* 表のセルを指定してCtrl+Rを押すとセルの結合モードになります。その状態でハンドルをドラッグすると隣の行/列までセルが拡大します

*セルの結合(図)



4. SOLO活用ガイド D. ページレイアウト

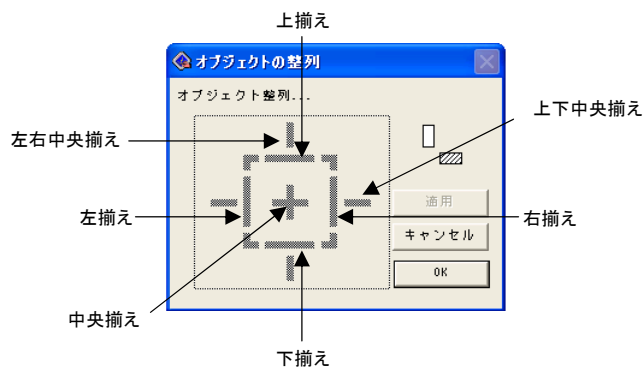
1) オブジェクトの選択/整列

ーオブジェクト選択のショートカット

- ・すべてを選択 Ctrl+A/Ctrl+Alt+A
- ・次のオブジェクトを選択 Tabキー

ーオブジェクトの整列

オブジェクトを2つ以上選択し、Ctrl+Kを押すと、オブジェクトの整列ダイアログボックスが現れます(下図)。グレーの線の中から揃えたいメニューを選択し、「適用」または「OK」を押してください



2) オブジェクトのグループ化

オブジェクトを2つ以上選択してCtrl+Gを押すとオブジェクトのグループ化が出来ます。
グループ化の解除はCtrl+Alt+Gを押してください

3) オブジェクトの順序の入れ替え

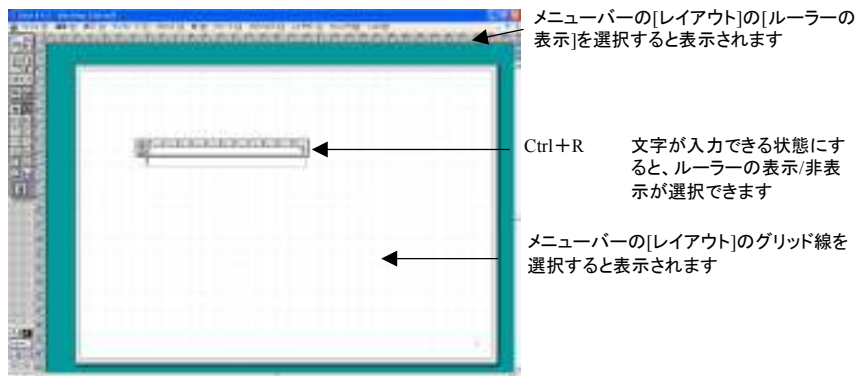
複数のオブジェクトが重なっている際、下記ショートカットでオブジェクト配置順序の入れ替えが出来ます

- ・Ctrl+H 最前面に
- ・Ctrl+B 最背面に

4) ルーラーの表示

ルーラー

入力時に位置を揃えたりするには、ルーラーが効果的です。ルーラーは印刷されません。



5. SOLOの更新

1) SOLOの更新

Soloは2年ごとの定期的な使用期限の更新が必要となります(無料)。以下の方法で更新して下さい。

①Axon社ウェブサイトの使用期限延長ページへアクセス

http://www.axoninc.com/site/pages/expired_frameset.html

②「日本の皆様(フォアサイト顧客及びBBT受講生)」をクリックし、申込記入欄に下記情報を入力後、送信ボタンをクリックして下さい。

- 英語バージョンの延長: BBTの受講生ID及びお名前、e-mail address、現在お使いのSoloのバージョン
- 日本語バージョンの延長: U及びびNから始まるID及びお名前、e-mail address、現在お使いのSoloのバージョン

利用期限延長申込み記入欄

ID:	<input type="text"/>	例[L7000000]
	(半角)	
名前(漢字):	<input type="text"/> <input type="text"/>	例[田中] [一郎]
	(姓)(半角) (名)(半角)	
名前(ローマ字):	<input type="text"/> <input type="text"/>	例[Tanaka] [Ichiro]
e-mail:	<input type="text"/>	
Solo Version:	<input type="text"/>	例[4.6.3]
<input type="button" value="送信"/> <input type="button" value="削除"/>		

③更新用のファイル(Key)がAxon社よりe-mailで送付されますので、ファイルをデスクトップへ保存後、ダブルクリックもしくはSoloのアイコンへドラッグ&ドロップをしていただきますと、Soloの更新が完了します。

<注意>BBT英語版Solo→現在日本語版Soloをお使いの方

以前BBTにて英語版をご購入され、現在は日本語版をご使用されている方は、リクエスト時に**日本語版用のID**をご記載いただくようお願いいたします。

日本語版のIDがご不明な場合や照合エラーとなる場合はsolo@forsaito.co.jpまでお問い合わせください。

SOLOの使用上の注意(トラブルシューティング)

その他のトラブル対応方法、よくあるご質問に関してはフォアサイト・アンド・カンパニーウェブサイト(<http://forsaito.co.jp/solo/faq.html>)に掲載しています。

問題:

SOLOで表示される一部のメッセージやテンプレートの説明部分が文字化けします。セーフモードのときは問題なく日本語が表示されます。なぜでしょうか？

対応法:

SOLOの一部の表示が文字化けしている場合、まずはセーフモードでSOLOを起動して状況が解決されるかをお試しください。セーフモード上で使われるフォントは限定されており、SOLOの日本語版で対応すべきフォントに反応しています。もしセーフモードで問題ない場合、通常モードで一部文字化けするというのは、使われている方のパソコンの元のフォント設定、もしくはグラフィック系などの特別なフォントが入っているアプリケーションを入れている、などの理由で別のフォントに反応してしまい、文字化けしている可能性があります。特別なフォントが入っている可能性のあるアプリケーション(通常のオフィス以外のアプリケーション)をアンインストールし、SOLOをご利用いただくことで問題が解決する可能性があります。但し、アプリケーションのアンインストールにおける問題は弊社では責任を負いかねますのでご了承ください

問題:

縦書きが表示されないのですが、どのようにすれば解決するでしょうか？

対応法:

PCの設定および仕様の問題になり、SOLOのインストールの問題ではございません。しかし、PCの種類によっては画面の“graphic”の設定を変更することで解決しますので下記手順に従って操作をしてください(PCの種類によっては解決しませんのでご了承ください)。

- ①デスクトップの右クリックで[プロパティ]を選択してください
- ②[画面のプロパティ]-[設定]-[詳細設定]-[Intel(R) Graphic Controller(Media Accelerator for Drive For Mobile)]-[ローテーション(回転)]-[回転を有効にする]をクリックしてください

問題:

SOLOのフリーズが頻発して、作業ができません。何か対策はないでしょうか？

対応法:

CPUの使用率が高くなると、フリーズをしやすくなります。CPU使用率を下げるために、使用している他のアプリケーションを最小化するか閉じる、SOLOの画面を全画面表示にしない(少し余白を設ける)などを行いご利用ください

問題:

ファイルを保存するたびにエラーメッセージが表示されます。何とかならないでしょうか？

対応法:

ファイルに問題が生じているため、使い続けるとファイルが壊れてしまう可能性があります。メニューバーの[ファイル]-[新規作成]で新しいファイルを開き、全てのページを新しいファイルに移行してください。移行はページを全選択し(Shift+Altをおしながらはじめてのページと最後のページを指定)コピー&ペーストで可能です

問題:

ファイルが開きません、どのようにしたら開くようになるでしょうか？

対応法:

ファイルが開かない場合、メニューバーの[ファイル]-[開く]からファイルを指定すると開くことがあります。通常、起こりえない問題なのですが、他の人が作ったファイルを開く場合、このような問題が発生することが報告されています。

また、ファイル名が影響して、ファイルが開かないという問題も報告されています。ファイル名を変更し、ファイルを開いてください(現在、「ソ」「表」「構」などの文字にSOLOが反応しファイルが開かないことが確認されています)

問題:

メッセージを動かしたり、フォントを変更したりしようとするとエラーメッセージ“スタイル登録されているオブジェクトの位置を変更しようとしています。形式(位置)を変更しますか？「キャンセル」「すべて適用」「スタイルリンクを解除」と表示されます。これは何か問題があるのでしょうか？

対応法:

SOLOは統一されたドキュメントを作成するため、レイアウトが固定され、標準設定されています。すべてのページの場所を変更する場合は「全て適用」、そのページのみ適用にする場合は「スタイルへのリンクを解除」を指定してください。「キャンセル」は変更されません

問題:

SOLOのアプリケーションを持っていない人とファイルを共有したい場合、SOLOを購入せずにファイルを見る方法はないでしょうか？(マイクロソフト社のサービスであるようにビューワーはSOLOにはないのですか？)

対応法:

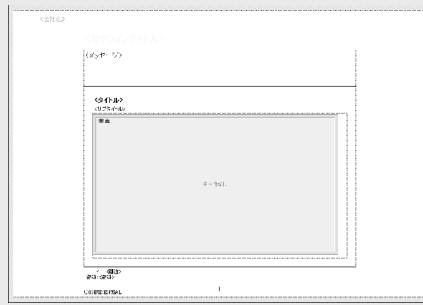
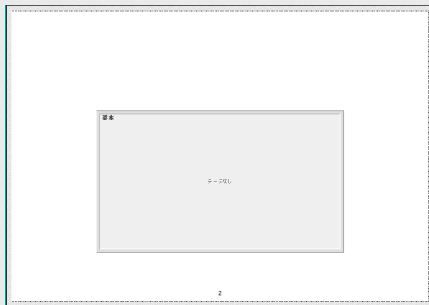
非ライセンスPCでもファイルを見ることが出来るビューワーがSOLOにもございます。下記URLをご覧ください http://www.axoninc.com/site/pages/viewer_frameset.html

問題：

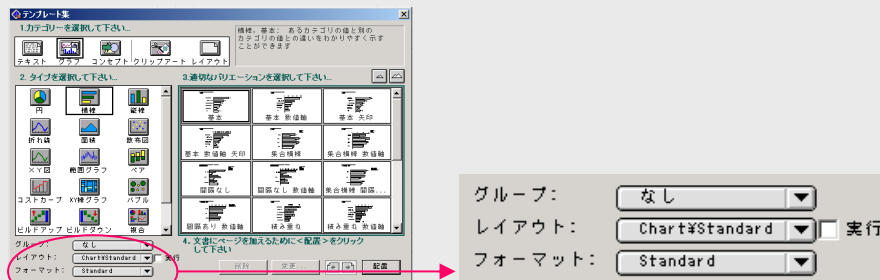
**SOLOでチャートを作成する際に、メッセージやチャートタイトルなどを書くレイアウトが
現れません(チャート①)。どうしたらよいでしょうか？
(最初からレイアウトが表示されていればこの設定は必要ありません。チャート②の状態)**

チャート①

チャート②



対応方法：



【設定方法】

1. テンプレート集ダイアログボックスの左下に、レイアウトの設定ボタンがありますので、「フォーマット」から「Standard/Large」を選択します。
2. 描きたいチャートを選び選択右下の「配置」をクリックしていただくとレイアウトとチャートが一緒に表示されます
 - * 「グループ」ボタンは特に変更する必要はありません
 - * 「レイアウト」ボタンは「フォーマット」を選択すると自動的に変わります
 - * 上記設定を常時設定(常にテンプレートを選ぶとレイアウトとチャートが同時に表示される)状態にしたい場合は、「Alt」キーを押しながら「配置」ボタンを押してください

Axon, Inc.



<http://www.axoninc.com>

21 Walmsley Road
Darien, CT 06820 USA

Sales
Phone: (203) 662-8713
Fax: (203) 662-5878
e-mail: solo.sales@axoninc.com

Support
(304) 662-8713
(304) 662-5878
solo.support@axoninc.com

ForeSight

& Company

株式会社 フォアサイト・アンド・カンパニー
東京都港区東麻布1丁目3-8 八東ビル10階

URL: <http://www.forsaito.co.jp>
Sales & Support: solo@forsaito.co.jp